

営繕工事における「週休2日（現場閉所）工事のモニタリング」について
 ～令和2年度モニタリング対象工事のアンケート結果～

令和3年7月

1 アンケート調査について

週休2日工事のモニタリングは、令和2年度における「週休2日促進工事」※1の318※2件で実施。アンケート調査は、工事完了時にアンケート調査票を現場代理人等に配布して行っており、モニタリング実施工事のうち令和3年3月末までに完了した190件※3の工事を対象にとりまとめた。

※1 平成30年4月1日以降に入札手続きを開始する営繕工事に適用。ただし、地域の実情等により対応が困難な工事は対象外。
 ※2 令和2年度に実施した「週休2日促進工事」の総数。前年度から継続している工事、及び次年度に継続する工事も含む。
 ※3 190件のうち、7件が発注者指定方式であり、残り183件は受注者希望方式。

(1) 工事種別

新築	改修等	計
40	150	190

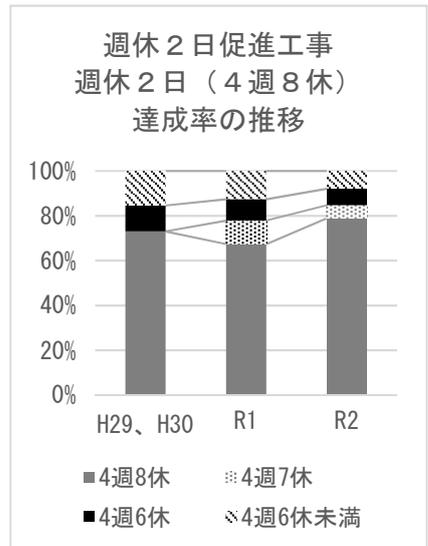
(2) 地方整備局等別

本省	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	計
0	17	8	56	12	29	16	18	6	25	3	190

2 アンケート結果の概要

(1) 週休2日の達成状況について

- ・190件の工事のうち、150件（78.9%）で週休2日が達成できていた。
- ・週休2日を達成した割合は、前年度（95件中64件（67.4%）で達成）と比べて11.5ポイント増。
- ・週休2日が達成できなかった40件のうち、11件では4週7休を達成できており、14件では4週6休を達成できていた。
- ・達成状況を発注分野別にみると、建築で105件中84件（80.0%）、電気設備で46件中39件（84.8%）、機械設備で39件中27件（69.2%）。



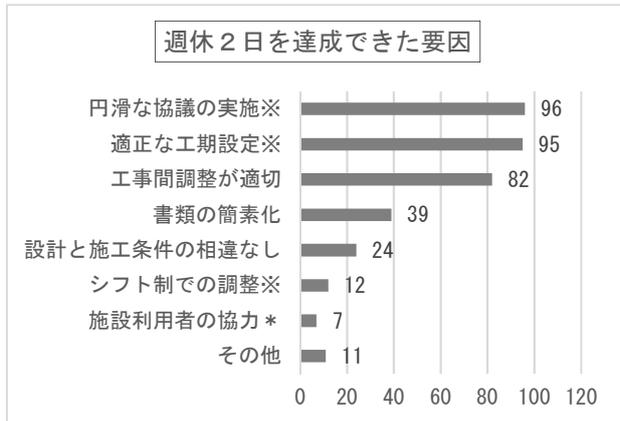
発注区分	すべて			建築			電気設備			機械設備		
	合計	新築	改修等	合計	新築	改修等	合計	新築	改修等	合計	新築	改修等
4週8休	150	24	126	84	10	74	39	8	31	27	6	21
4週7休	11	5	6	6	2	4	2	1	1	3	2	1
4週6休	14	4	10	8	2	6	3	1	2	3	1	2
4週6休未満	15	7	8	7	2	5	2	2	0	6	3	3
計	190	40	150	105	16	89	46	12	34	39	12	27

(2) 週休2日の達成・未達成の要因について

アンケートでは、週休2日を達成できた要因と達成できなかった要因について、複数選択肢の中から当てはまる理由を選択してもらった（複数回答可能）。

ア 週休2日を達成できた要因

- ・週休2日を達成できた要因の回答として、「受発注者間で円滑な協議が実施されたため」が150件中96件と最も多く、続いて「適正な工期設定がなされたため」が95件となっている。

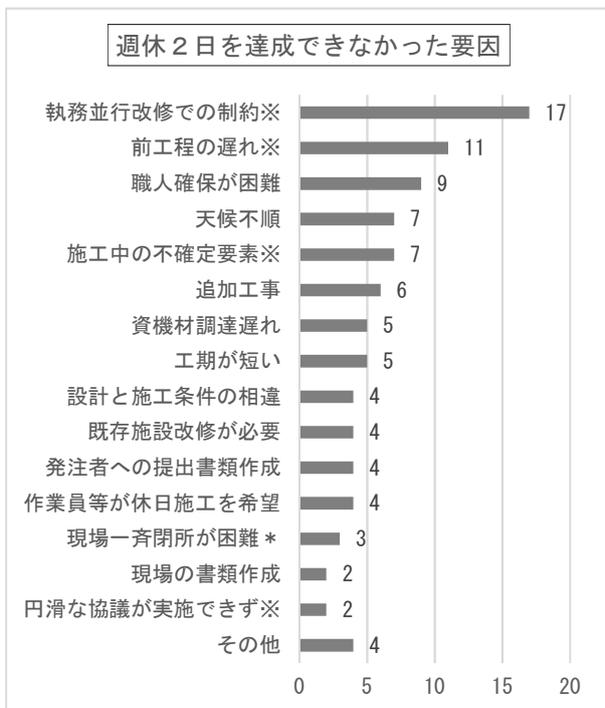


(具体的内容)

- ・発注者への質疑に対する回答が非常にスピーディだった。
- ・ASPの使用及び必要に応じての電話連絡で調整できた。
- ・ゆとりを持って各職種の工期設定ができ、一つの職種が遅れたとしても、取り戻す事が出来た。
- ・同時期の別契約工事との打合せを密にし、また業者間には早期に連絡し、人員を確保できた。
- ・工事写真が電子納品であったため、写真管理ソフト及び電子黒板を採用し、処理の能率が向上した。
- ・設計図に矛盾点が少なく、工期を左右するような協議事項がなかった。
- ・現場職員および社内体制職員の増とシフトの調整を行った。
- ・入居官署の理解と協力がなされた。

イ 週休2日を達成できなかった要因

- ・週休2日を達成できなかった要因の回答として、「執務並行改修で、施工上の制約が大きいため」が40件中17件と最も多く（うち12件が特に大きな影響を与えたと回答）、続いて「前工程の遅れのため」が11件、「職人の確保が困難であったため」が9件となっている。



(具体的内容)

- ・休日作業でないといけない作業と、平日でないで手配出来ない材料などがあつた。
- ・入居官署、来庁者に配慮するため、解体、足場、内部仮間仕切り等の作業は土日祝作業とした。
- ・休日作業の指定があつたが、平日を閉所日とした場合、職人が他の現場に行ってしまった。
- ・改修工事のため現地調査及び現地測定後にしか製作、発注できないものがあつた。
- ・計画通知提出遅れにより着工ができず、工程が遅れた。
- ・設計図の不整合箇所、不明箇所が多く、図面検討、質疑図作成及び質疑書作成にかなりの時間を要した。
- ・業種によっては、作業員は日給の為、土曜休日を望まない。
- ・安全面での災害防止策を検討した結果、閉館時の施工が最も良いとの判断で休日を選択した。
- ・外壁改修数量が多く当初見込んだ日数で足りなかった。
- ・コロナ禍の影響で、製品の納品に遅れが生じた
- ・外壁仕上げの時期に雨天が多かった。
- ・監理業務受注者との協議が円滑に進まなかった。

(注) 達成できた要因/達成できなかった要因における「その他」の取扱いについて

- ・「その他」で回答されたものは、詳細な理由を確認し、一部をグラフ中の※を付した類似する要因に振り分けた。そのため、※を付した要因は実際の回答数より多く、「その他」は実際の回答数より少なくなっている。
- ・さらに、各要因に振り分けできなかったもののうち、詳細な理由が類似していたものは、新たに*を付した要因としてまとめた。